

2026年1月19日

会員企業各位

株式会社PR TIMES  
執行役員 兼 第一営業部長  
小暮 桃子

## 〈第一報〉一部のプレスリリースの画像破損に関するお詫びとご報告

平素よりPR TIMESをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

この度、2026年1月16日(金)16時00分頃～1月19日(月)10時00分頃の間、一部プレスリリースの画像ファイルが破損し、プレスリリースのサムネイル画像および本文画像の一部が表示されない不具合が発生いたしました。

PR TIMESサイトでの表示だけでなく、メール配信時の表示やパートナーメディアへの転載時の表示、SNS投稿時のサムネイル表示におきましても、画像が破損している状態でプレスリリースが表示されました。また、破損した画像が含まれているプレスリリースは編集時に複製ができないという作業影響も発生しております。

現時点で、不具合の発生原因箇所の修正は完了しており、破損した画像ファイルの復旧作業を順次進めております。

障害の発生期間に配信されたプレスリリース755件のうち、画像破損された状態で配信されたプレスリリースは31件(4.1%)でした。対象のお客様には順次個別にご連絡を差し上げております。また過去に配信いただいたプレスリリースにおいても、サムネイル画像および本文画像の一部が表示されない不具合が発生している可能性があり、影響範囲の特定を含め追加調査を進めています。

画像素材を含めて適時適切な情報発信が重要であるプラットフォームサービスを運営する企業として、本障害が及ぼした影響を重く受け止めております。つきましては、下記の通り概要と経緯、対応についてご報告申し上げます。

新たな事象が判明した場合には、原因の詳細や再発防止策とともに、詳報にてご報告いたします。

### 記

#### 1 概要

2026年1月16日(金)16時00分頃～1月19日(月)10時00分頃の間、一部プレスリリースの画像ファイルが破損し、プレスリリースのサムネイル画像および本文画像の一部が表示されない不具合が発生いたしました。PR TIMESサイトでの表示、メール配信時の表示やパートナーメディアへの転載時の表示、SNS投稿時のサムネイル表示において、画像が破損している状態でプレスリリースが表示されました。また、破損した画像が含まれているプレスリリースは編集時に複製ができないという作業影響も発生しております。

なお、素材ダウンロードは正常に行われる状態であったほか、画像表示以外のタイトル・本文などのテキスト表示には影響はありませんでした。

#### 2 経緯

≫2025年12月8日(月)

16:00頃 データの削除対応から30日後に、PR TIMESデータベースから該当データを自動で完全に削除する機能をリリース

≫2026年1月16日(金)

16:00頃 機能リリースから30日経過し、データベースからのデータ削除対応が順次実行される

≫2026年1月17日(土)

17:51 お客様からの問い合わせにより、一部のプレスリリースにて画像が破損している事象を確認

18:09 開発部門にて事象を把握の上、調査開始

18:29 修正対応の上、一部プレスリリースの画像表示が正常に行われたことを確認

≫2026年1月19日(月)

9:14 一部プレスリリースにて画像ファイルの破損が継続していることを検知

9:19 開発部門にて事象を把握の上調査開始

9:49 障害の発生原因と思われるバッチを停止

根本原因の詳細な調査と復旧に向けた対応を開始

14:53 原因を9:49に停止したバッチであると特定、影響範囲の特定を進行

### 3 原因

2025年12月8日16時00分頃に実施した機能リリースにおいて、一部の画像ファイルが削除対象となってしまう誤ったコードが含まれていたことが原因です。

不適切なコードの検知ができなかった要因や、早期の原因調査がいたしかねた背景については、再発防止策とともに詳報にてご報告いたします。

### 4 対応

現時点で、不具合の発生原因箇所の修正は完了しており、破損した画像が正常に表示されるよう、復旧作業を進めております。また、画像ファイルが破損された状態でプレスリリースが配信された31件のプレスリリースの配信元企業様へ個別に連絡し、ご意向を伺ったうえで改めてプレスリリースのメール配信を進めてまいります。配信の際は、当社のシステム障害により再度のメール配信が行われている旨を説明する文章(以下)をプレスリリース冒頭に追記いたします。

「2026年1月〇〇日〇〇時〇〇分(※対象プレスリリースの配信日時を記載します)に配信されましたプレスリリースに関して、PR TIMESのシステム不具合により画像ファイルが一部破損した状態で配信されておりました。適切な状態で情報をお届けできず、大変申し訳ございません。改めて画像データを正常に反映したプレスリリースをお届けさせていただいております。」

この度は、皆様へ多大なるご迷惑をおかけし誠に申し訳ございません。再発防止策を検討の上徹底し、信用回復に努めてまいります。

今後ともPR TIMESをご愛顧いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

PR TIMES:<https://prtimes.jp/>

以上